

2017年12月1日

アール・アンド・アールコミュニティー、 第18回レスキューロボットコンテストに 災害用モビリティに関するアイデアを評価する 「モビリティアイデア賞」を設置

一般社団法人 アール・アンド・アールコミュニティー(以下「RxRコミュニティー」※1)は、一般財団法人トヨタ・モビリティ基金(Toyota Mobility Foundation。以下「TMF」※2)と共に、RxRコミュニティーが開催する第18回レスキューロボットコンテスト(※3)における賞の1つとして「平常時にも利用でき、かつ、災害発生時に、被災者救出および被災生活の質向上に寄与する機能をもつ、新しいモビリティ機器」のアイデアの発掘を目的とした「モビリティアイデア賞」を新たに設置します。

本賞は、レスキューロボットコンテストの7つ目の賞として設置され、参加申し込み時に、任意でエントリーすることが出来ます。提案するアイデアを競技用ロボットに実装する必要はありませんが、本選に選出されたチームには、競技前のプレゼンテーションでそのアイデアを披露していただきます。RxRコミュニティーおよびTMF関係者からなる審査員がアイデアの「有効性」「独創性/新規性」「実現性」を評価し、最も優れたチームを選出します。参加チームからのアイデアあふれる提案を期待しています。

本賞の詳細は、以下の第18回レスキューロボットコンテストのWebサイトをご覧ください。

<https://www.rescue-robot-contest.org/>

第18回レスキューロボットコンテスト 開催スケジュール

エントリー期間 2017年12月1日から2018年1月31日まで

神戸予選 2018年6月24日

愛知予選 2018年7月1日

本選 2018年8月11日、12日

※1 一般社団法人 アール・アンド・アールコミュニティー

「技術を学び 人と語り 災害に強い世の中をつくる」を理念として、科学技術者の人材育成と防災・減災意識の啓発に寄与し、世代を超えて防災・減災に係る科学技術の裾野を広げることに貢献しています。

<https://www.rescue-robot-contest.org/18th-contest/company/>

※2 一般財団法人トヨタ・モビリティ基金

2014年8月の設立以来、豊かなモビリティ社会の実現とモビリティ格差の解消に貢献することを目的に、アジアでの交通手段の多様化や、日本の中山間地域における移動の不自由を解消するためのプロジェクトに助成するなど、世界のモビリティ課題に取り組んでいます。

<http://toyotamobilityfoundation.org/ja/>

※3 レスキューロボットコンテスト

阪神・淡路大震災が契機となり2000年から開催されている災害救助を題材としたロボットコンテスト。地震の被害にあった市街地を模擬した実験フィールドにおいて、要救助者を模擬した人形(ダミヤン)をロボットによって安全かつ迅速に救助するコンテストです。詳細はWebサイトならびに添付資料をご覧ください。